

こびと窓

普段は見えない**こびと**を見るための装置が**こびと窓**です。付属のカメラで撮った画像とこびとの姿を合成して表示しています。



ただこの時、紅茶缶とこびとの前後関係を考えて、「こびとの紅茶缶の**陰に隠れた部分は表示しない**」ようにしています(写真)。紅茶缶とこびとの境界は少しでもずれると不自然なので、ここでも紅茶缶の青い色を認識して、境界を求めて使っています。

こびと窓を回転させて、机の上を見回してみてください。**見る方向を変えても**、同じこびとは机の上の**同じ場所**に見えます。

ロータリーエンコーダでこびと窓の回転角度を測り、それに合わせてこびとを表示する向きも変えているためです。これによって、まるでこびとが**現実の机の上にいるような感覚**が得られます。